

歴民だより

第22号

(平成30年7月)

発行
新座市立歴史民俗資料館
片山一丁目21番25号

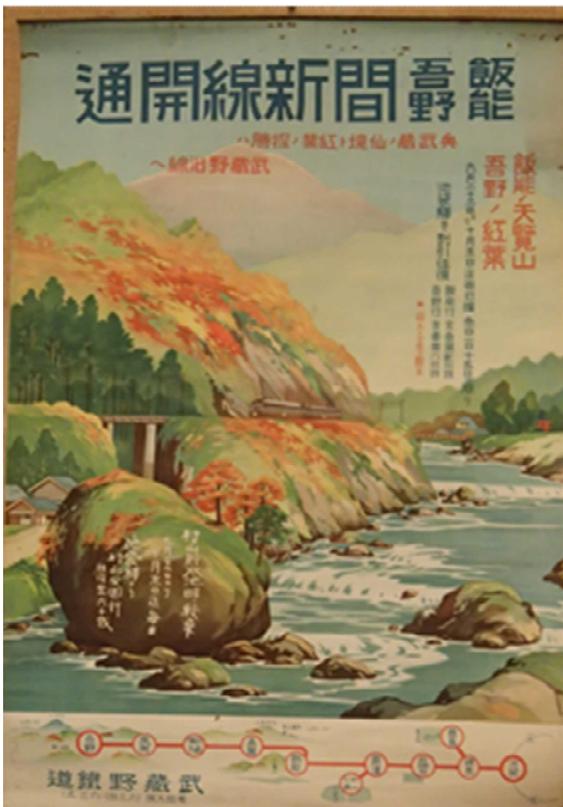
電話
048-481-0177
FAX
048-481-0149

rekimin@city.niiza.lg.jp

歴史民俗資料館で、只今展示中！



古いポスターです



武蔵野鉄道の開通 大正4年

開通時の駅 12駅

池袋 東長崎 練馬 石神井 保谷 東久留米

所沢 西所沢 三ヶ島村 豊岡町 仏子 飯能

武蔵野鉄道～昭和20年西武鉄道と合併

～西武農業鉄道～昭和21年西武鉄道～



便利で明るい電灯！

大正4年大和田町野火止に電灯がともる

片山村に電灯がついたのは、昭和3年頃

5月 端午の節句飾り

五月五日の節句にちなみ、事務室前に展示しました。古来、邪気を払うために菖蒲などを軒に挿し、粽や柏餅を食べました。菖蒲が尚武に転じて、近世以降は男子の節句とされ、甲冑や武者人形などを飾り、庭前に幟旗や鯉幟を立てて男子の成長を祝いました。



7月 七夕飾り

一年に一回、七月七日の夜に、彦星と織姫が天の川をわたって会うことができるという伝説があり、この七夕の日に竹や笹に短冊などを飾りお祝いします。

歴民でも七夕飾りをしました。皆さんの短冊に込めた願いが叶いますように。



歴民で季節を感じる！！

端午の節句に七夕飾り。十五夜飾り、正月飾りや桃の節句などなど日本には古き良き風習が今に継がれています。ご来館いただき歴民で季節を感じてみてはいかがでしょうか。

花便り

園庭のアジサイも

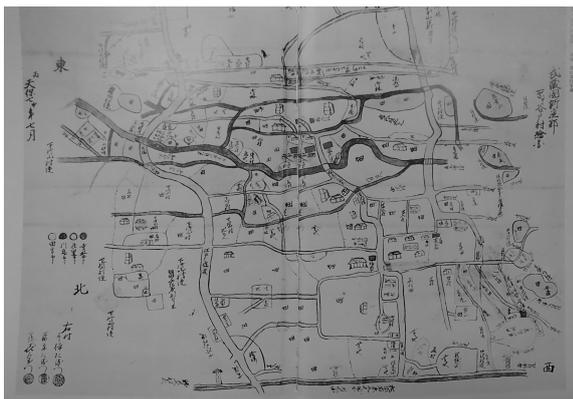
入梅後うれしそうに咲き誇っていましたが、関東地方の梅雨明け（6月29日；昭和26年の統計以降最も早い）の声を聞き、今は来年に向け養生しています。暑い季節、木漏れ日の中、ギボウシが白い花をつけ、シュウカイドウが品のよい風情でピンクのかわいい花卉をつけています。歴民もクールシェアスポットとなり、園庭からの涼しげな風景を楽しんだ後、展示室でゆっくりと休憩できます。是非お出かけください。



八重咲きのオレンジ色のヤブカンゾウ

地域紹介コーナー

天保7年原ヶ谷戸村絵図



「村絵図」から見た、現在…
旧原ヶ谷戸村（馬場地区）
今から約180年前、江戸時代後期の原ヶ谷戸村の絵図を、現在の馬場地区に重ね合わせています。そこには、昔使われていた地名や蛇行して流れていた黒目川がありました。そして、現在も残る道路や神社、お寺、お墓、石仏などが脈々と歴史を刻んでいることが分かります。